

# 九重町将来像アンケート 結果

【質問1】将来的に人口減少が見込まれていますが、人口減少による各分野の課題について、あなたが心配であるテーマはどれですか？

## 《②医療・介護》を選んだ理由

何をおいても健康より大切なものはない。介護に力を入れることで、新しい雇用も生まれるのではないか。

医療の充実は難しいと思いますが、健康であるための自分自身の生活の見直しをもとめる啓発。また、看取りも家でできるような医療体制のありかたなど期待します。これらは、地域コミュニティにつながると思います。

教育において、今の現状今後の問題等々、子育ての中で家族で話し合い、ふるさとに貢献しようとする心を育てていくことが大切だと思います。そのためには、健康健全な生活を送ることが大切だと思います。

いざというとき、近くに良い病院がないと心配（特に小児科）

人口減少によって、これまでの学校施設が維持できなくなったり、病院や介護施設が近くなるにつまでも住み続ける事が、難しくなり、ますます人が減っていくのが心配。

高齢化する社会（九重町）の中で医療は心配になる。

少子高齢化に伴いヤングケアラーの話も耳にする。教育課程の中で、もっと「医療・介護」を勉強する機会が必要になります。又、コロナ禍により、町ぐるみのICTの整備を行う事で、教育だけでなく、見守りやコミュニケーション等の拡大が望まれる。

自分も高齢者になるので、病院や介護施設が少ないことが心配。働く人もいなくてサービスが悪いのではとってしまう。

私の親世代が10年後20年後には、介護が必要になる場合もあるので、介護施設の不足や人手不足により自分にかかる負担が大きくなれば介護疲れという言葉があるように世話をすることもできなくなり、生活するのが大変になると考えられる。

将来、病院が町内になくなるのではないかと。遠方の通院が心配。

20年後、自分の親たちの介護が必要になった時、介護施設や介護士の不足により、必要な時に支援を受けられないのではと思うため。在宅介護が増え、自分たちも負担が増える中、親を介護する自分たちを見て、我が子が「地元に戻りたい」という想いを抱かないのでは・・・と思うため。

地域に残っている人たちはみんな高齢者の方々なので。

高齢者が増えると、介護の人手不足になる。病院などが少ないため、若い人たちが住みたがらない。

私は、要介護1で左麻痺のため自由に外出できなくて、毎日不安な日々を送っています。

少子高齢化に伴い、医療・介護・福祉などが十分にやっつけられるのか？

町に若い人が減ってきている今、年寄りばかりになるこの町で、医師不足や介護施設が少ない状況。自分の親をどうやってみていけばよいのか心配、不安。

将来、家族に迷惑をかけずに介護施設に入りたい。それが出来るか大変心配。

人口減少により、高齢者の医療・介護が心配。

自分が今両方のテーマの立場になりつつあるので、不安を感じています。

高齢化が進み、十分な医療・介護が受けられるかが心配。

高齢者が増加するという事は、当然、医療介護の必要性が増加する。

近年高齢者の医療費の値上がりや介護費用の高騰で（国民）年金ではやって行けない現実。

今は、車で買物とか病院で良かったが、運転が出来なくなったら困る。

人口減少により、介護していけるか不安です。

入所したくても空きがない状態で、今でもある。

2040年には、確実に介護を要する高齢者が増えます。

祖父母が倒れた時、救急車が来るまでの時間、病院までの時間を考えるととても不安。

人が少なくなると病院なくなる。介護従事者が足りなくなる。

年を取ってくと自分の体のことが気になります。人口減少に伴い近隣に病院がなくなっていくことも考えられるので、いざ病気になったとき病院に行くときの交通手段も含め将来的に心配になるところです。

コロナ陽性者の入院先や治療する病院がない。今後、高齢化が一段と進むと、医療・介護ともに不安。

医療については、専門医に診察してもらうのに大分市内まで行かないと行けないので、不便を感じます。町民だけでなく、国内外の人が利用できるような九重町の利点を活かした総合病院があったら良いと思います。（具体的には、診療+治療+湯治による長期滞在プランを設定し、九重町の宿や空き家の利用に繋げるなど）

医療・介護については、高齢化が進む中、そのサービスが人材不足で懸念される。

これまでは、施設に入ればと思っていましたが、入れないこともあり、不安だらけです。安心して、人に迷惑かけず老後を過ごしたい。

医療や介護を利用する人が増え、それを支える人が少なくなる。これは大変。九重町だけではない。

地区で独居老人や老夫婦の方がけっこういます。買い物にも行けず、不便に思っている方もいます。この先、若い方が減り、老人が増えると、住みにくくなるのかなと思ひ、心配です。

人口減少とともに、九重町を支える側も減少するのが予想されるため、高齢者が増加したとき、どうするか。

自分も年を取るから

# 九重町将来像アンケート 結果

【質問1】 将来的に人口減少が見込まれていますが、人口減少による各分野の課題について、あなたが心配であるテーマはどれですか？

## 《②医療・介護》 を選んだ理由

高齢社会になれば、介護者も増える、人材不足で看れないなどと言われたらどうしよう

同居の父母の介護が大変。

医療・介護が充実していないと安心して暮らせない。

人口減少と共に高齢化が進み、十分な医療が受けられるか心配。

人口減少により病院なども減少していくのでは・・・と心配です。逆に高齢者が増加するので介護施設への入居が多くなりそうですね。

医療・介護については、老老介護になる。

①～⑤全てが絡みあって、切り離せませんが、町を維持していくためには、人口減少を抑え、若い人や子どもが住みやすい、住み続けたい町にすることが重要だと思います。こども園、中学校など合併して、教育環境はとてすばらしい町だと感じています。どんどん増える高齢者の医療や介護の負担、若い人が定住できる働く場所と安定した所得が得られる場が少ないことが特に不安に思います。せっかく、たくさんある観光資源をもっとSNS等を使って活用できると良いなと思います。

日本は、超高齢化社会となり、医療・介護の需要は高まっている。しかし、人口の減少によって、労働力の確保が困難になり、医療・介護を必要とする住民に対して質の高いサービスを提供することが難しくなるのではないかと考える。